

2024年度 びわこ成蹊スポーツ大学 卒業生の声（卒業後6ヵ月アンケートより）

■2024年3月卒業生への卒業後6ヵ月アンケート

本学では、卒業後6ヵ月を経過した学生に、「スポーツ大学で学んで現在の仕事に通用していること」「大学でもっと学んでおくべきだったこと」等についてアンケートを行い、大学での学びが社会に出てどのように活かされているか調査を行っている。（実施期間：2024年12月5日～12月25日）
2024年3月卒業生へのアンケートでは、237名(回答率74.5%)の卒業生から学生時代の学びに関して意見が寄せられた。

【2024年3月卒業生の声(多数回答意見を抜粋)】

設問	卒業生の声	業種・職種
スポーツ大学で学んで現在の仕事に通用していること	①コミュニケーション力、忍耐力が身に付き役立っている。スポーツを通して上下関係や気配りが身に付いた。	営業職
	②話し方、コミュニケーション力が身に付いた。部活動で裏方の仕事をしていたことが現在の仕事に役立っている。	事務職
	③ストレッチ方法を学んで良かった。福祉の授業で学んだハンディキャップがある方との接し方が役立っている。	医療福祉
	④コーチングコースでの学びが子供向け指導に役立っている。野外コースの授業で取り組んだゲームやアイスブレイクの学びが初対面の人と接するときに役立っている。授業で学んだ体に関することが活かされている。	スポーツ指導
	⑤生涯スポーツコースでの学びがシニア・子どもの対応時に話し方の面で役立っている。公務員講座が良かった。	公務員
	⑥子供が怪我をした時の対処知識、模擬授業での学びが学校指導の場で役立っている。模擬授業を行った後、先生や友人からアドバイスをもらう機会があり、指導方法が身に付き現在の仕事に活かしている。	教員
	⑦分析を学んでいたのでまずは一度自分で考えるという力が付いた。コーチングコースで学んだ心理力がセラピストとしてお客様に寄り添う際に役立っている。忍耐力や最後までやり遂げる力が付いた。	販売・サービス
	⑧栄養学の学びが役立っている。教員免許を取っていたので、チーム内の子供と接するイベントで役立っている。	選手
大学でもっと学んでおくべきだったこと	①パソコンスキルやメールの文章力をもっと身につけておくべきだった。資格の取得をしておくべきだった。	営業職
	②色々な職や環境について知るべきだった。パソコンスキルを身につけておくべきだった。	事務職
	③コミュニケーション力をもっと身に付けておけば良かった。教職の授業を選考しておけば良かった。	医療福祉
	④救急処置や体の構造に関してもう少し勉強しておきたかった。子どもとの関わり方、目線、正しい言葉遣いなど。	スポーツ指導
	⑤パソコンスキルをもっと身に付けておくべきだった。正しい言葉遣いや法律に関することを学んでおくべきだった。	公務員
	⑥2年次生から教職の勉強をしっかりと始めておけば良かった。実技関係の模擬授業の回数をもっとあれば良かった。反抗期の生徒や保護者の対応をもっと学んでおきたかった。	教員
	⑦ビジネスマナーの習得。アウトドア商品販売店勤務の為、スポーツマーケティングなどを詳しく学ぶべきだった。	販売・サービス
	⑧ビジネスマナーの習得や教職の免許を取っておけば良かった。	選手